

今後の取組予定

1. 国内での商談組成

(1) ジェトロは、2024年3月、日本産水産物・水産加工品を出展する事業者を20募集し、日本最大級の総合食品見本市である「FOODEX JAPAN」に、ジャパンパビリオンを設置。水産系を中心とした海外バイヤーとの商談機会を提供。

(2) ジェトロは、2023年12月3日～9日、バイヤー(米・加・星で調整中)を招聘、青森・岩手・宮城・福島を訪問、各地で商談。

2. 海外での商談組成

(1) 海外の見本市における商談等

①ジェトロは、以下の大型海外見本市にジャパンパビリオンを設置。水産物のプロモーションイベント(シェフ向け調理デモンデ)や輸出企業の商談を支援する。

- ・北米最大級の総合食品見本市「Winter Fancy Food Show(2024年1月、米国ラスベガス)」
- ・中東最大級の総合食品見本市「Gulfood(2024年2月、UAEドバイ)」
- ・世界最大級の水産専門見本市「Seafood Expo North America(2024年3月、米国ボストン)」

※「Winter Fancy Food Show」では、日本が「カントリーパートナー」となり、オフィシャルカタログへの掲載や会場内広告等によりPRを強化。

(2) 海外のレストランや小売店と連携したプロモーション

・ジェトロ・JFOODOは、日系、現地系のレストランや小売店と連携し、日本産ホタテ貝を中心とした日本産水産物のプロモーション、新たな商流構築を行う(2023年11月以降随時)。

実施国：米国、シンガポール、台湾、タイ、マレーシア他

3. その他

(1) ECサイトでの販売支援(P)

ジェトロは、2023年11月以降随時、ジェトロの「Japan Mall事業」にて、日本産水産物の販売拡大を支援。

(2) メディアプロモーション等

JFOODOでは、日本産水産物等のPR映像を作成、北米中心に現地メディアや

SNS 等を通じ発信。

実施時期：2024 年 1 月以降

（３）航空会社等を活用した消費者向け日本産食材の魅力発信

農林水産省は、航空会社国際線機内食における日本産ホタテ貝等の水産物メニュー提供、機内コンテンツにおける日本産水産物プロモーション及び現地 EC サイトと連携した訪日外国人を含む消費者向けの販売促進等を行う。

実施時期：2023 年 1 2 月以降

（４）ASEAN 各国メディア等への日本産水産物の魅力発信

農林水産省は、2023 年 12 月に東京で開催される日 ASEAN 友好協力 50 周年特別首脳会議の機会に合わせて、ASEAN 各国のメディアや在京大使館を、豊洲市場等の魚市場やホタテ貝やなまこ等水産物の産地である北海道・東北地域へ招き、日本産水産物の魅力を発信。

実施時期：2023 年 1 2 月以降

（５）ベルリン農業大臣会合の機会を捉えたプロモーション

農林水産省は、2024 年 1 月にドイツ・ベルリンで開催予定のベルリン農業大臣会合の機会に合わせて、参加各国の要人やメディア等に対する日本産水産物等のプロモーションを実施。

実施時期：2024 年 1 月

（６）外国人料理人に向けたセミナー、講習会の実施

農林水産省は、外国人料理人、ディストリビューター等に向けた日本食・食文化や日本産食材の PR セミナーを実施。また、寿司職人等に向け、水産物取扱上の衛生管理、調理方法を教え、調理デモンストレーション等を行う水産物衛生管理講習会を実施。

実施時期：2024 年 1 月以降

（７）国際会議等での情報発信

JFOODOでは、2024 年 1 月にスイス・ダボスで開催予定の世界経済フォーラム年次総会や、同年 3 月にベトナム・ホーチミンで開催予定のジャパンベトナムフェスティバル等の機会に合わせて、日本産水産物の提供や魅力について発信。

実施時期：2024 年 1 月以降